

## 大館市環境関連計画・施策の歴史

| 世界・国・県                      | 年度   | 大館市  |
|-----------------------------|------|--|
| 地球温暖化対策推進法制定                | 1998 | 大館市環境基本条例策定  |
| 秋田県北部エコタウン計画策定              |      |  |
| 循環型社会形成推進基本法成立              | 2000 |  |
|                             | 2002 | 第1次大館市環境基本計画策定   |
| 京都議定書発効                     | 2005 |  |
|                             | 2010 | 第2次大館市環境基本計画策定   |
| 持続可能な開発目標（SDGs）採択<br>パリ協定採択 | 2015 | 第1期大館市総合戦略策定   |
| 第2次秋田県環境基本計画（改定版）策定         |      |  |
| 第3次秋田県循環型社会形成推進基本計画策定       |      |  |
| 第2次秋田県地球温暖化対策推進計画策定         |      |  |
| 第5次環境基本計画策定                 | 2016 | 第2次新大館市総合計画策定<br>大館市ごみ処理基本計画（改訂版）策定                        |
|                             | 2017 | 大館市地域公共交通網形成計画策定   |
| 気候変動適応法策定                   | 2018 | 大館市都市再興基本計画策定  |
|                             | 2019 | 第2期大館市総合戦略策定   |
| 2050年カーボンニュートラル宣言           | 2020 | 第2次新大館市総合計画後期基本計画策定<br>2050年二酸化炭素排出実質ゼロ表明<br>（ゼロカーボンシティ宣言） |

発行年：令和3年3月

計画年：令和3年度～令和13年度

発行者：大館市

編集：市民部環境課

〒017-8555 秋田県大館市字中城20番地

TEL：0186-43-7049

FAX：0186-49-7005

e-mail: kankyo@city.odate.lg.jp



概要版

### 第3次大館市環境基本計画

人と自然と技術を活かす

# 環境共創都市

持続可能な社会を目指して

## 環境基本計画とは

私たちは、日々の生活や事業活動などにおいて、数多くの豊かな自然の恵みを受けています。私たちの暮らしはこの恵みを利用することで豊かで便利なものになりましたが、その一方で、大気や水の汚染などの地域的な環境問題のほか、地球温暖化やオゾン層の破壊のような地球規模の環境問題も引き起こしました。

環境基本計画は、このような幅広い環境問題を解決し、大切な環境を守り将来の世代に引き継ぐことができるよう、市民・事業者・行政が共通の認識を持ち、連携しながら取り組んでいくための計画です。

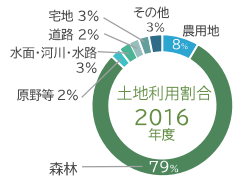
大館市では、1998年度に「大館市環境基本条例」を策定し、2002年度に条例に基づき最初の大館市環境基本計画を策定しました。さらに、2011年度から2020年度までを計画期間とする第2次大館市環境基本計画を策定し、計画の推進を図ってきました。

この計画期間の満了に伴い、今回あらためて大館市の環境の現況や国内外の動きなどを見直し、今後の大館市としての望ましい環境の将来像を示し、施策を総合的かつ計画的に推進していくため、第3次となる新たな大館市環境基本計画を策定しました。

## 大館市の今

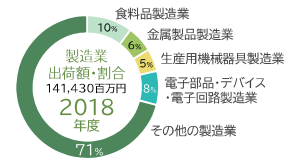
### 土地利用

市面積のうち森林が79%



### 産業

製造業出荷額は2007年に比べて約50%増加



### 人口

1960年代後半より緩やかに人口が減少し、少子高齢化が進んでいる

70,423人  
31,626世帯  
2020年12月末現在

## 大館市の望ましい環境の将来像

人と自然と技術を活かす  
**環境共創都市**  
持続可能な社会を目指して

## 計画策定にあたって

本計画では、専門家や事業者、市民の代表者からなる環境審議会および検討委員会での議論に加え、市民アンケートや市民会議を開催し、将来のこうありたいという大館市の姿とそれを実現するための具体的な行動について広く意見を募集しました。

### 市民アンケートより

あなたが考える大館市の環境の理想像とは？

#### 中学生

- 1位 脱炭素化社会を実現し、地球温暖化防止に貢献するまち
- 2位 長木川や米代川など水辺環境が守られ、水辺の自然が豊かなまち

#### 市民・事業者

- 1位 環境活動や資源循環を通して雇用や経済の好循環が生まれ、地域活性化が進むまち
- 2位 ごみを資源やエネルギーに変え再生・循環利用するなど、循環型社会の形成が進んだまち

大館市の環境に関する市民・事業者へのアンケート結果  
(2020年10月実施)

### 市民会議より

さらに良い大館市にするために自分たちが  
できる環境アクションアイデア

特に参加者からの  
共感が多かったアイデア

### 愛のあふれるゼロ・ウェイスト

- 生ごみの分別
- リサイクル強化月間・週間

### ネットワークづくり

- 拠点づくり
- リサイクル強化月間・週間
- 秋田犬の里の場所活用
- 空き家の活用
- 居場所づくり
- まず声をあげる

### 高齢者活動支援 (コミュニティ活動)

- たまり場の運営
- 交流する仲間づくり
- リユース品・リサイクル品を集める場にする

大館市 市民会議より (2020年11・12月実施)

### 人

人々が生き生きと暮らせるまちづくりを実現します

### 技術

市の強みである廃棄物処理、リサイクル産業の技術力をさらに伸ばし、地域産業の発展を進めます

### 自然

豊かな森林や水などの自然資源を、環境教育や地球温暖化防止、自然と調和したまちづくりに活かします

### 環境共創

このような未来環境を、市民、事業者、市が互いに理解しつながりを深めながら、共に創っていきます

大館市は、国連が定める「持続可能な開発目標」(SDGs)の考えに賛同し、本計画で示す施策の実行を通して持続可能で強靱な社会の実現をめざします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

# 将来像を**実現**するための 6つの施策と目標

大館市の望ましい環境の将来像を実現するため、6つの施策と目標、方向性、具体的な行動を設定しました。市民、事業者、市はそれぞれの役割を理解し、互いに連携・協働して将来像を「共に創って」いくことが大切です。

## 施策 1

### 健康で安心して暮らせる都市の実現



大気・水・土壌等環境を守り、安全で安心して暮らせる都市を目指します。

みんなが環境に関心を持ち、環境保全を意識して行動する姿を目指します。



## 施策 2

### 自然と調和した都市空間の整備



大館市の誇れる歴史や文化、自然環境や生態系をこれからも守り、都市と自然が調和した土地利用、魅力的な景観形成を推進します。



## 施策 3

### 安全で快適な生活環境の整備



最新技術の利活用や公共交通対策、空き家対策を通じて、安全で快適な生活環境・住環境の確保を目指します。



## 施策 6

### 連携・協働による環境施策の推進



市民、事業者、市がそれぞれの役割を理解し、支えあい共に行動できる社会を目指します。



## 施策 4

### 環境と経済の好循環の実現



リサイクル関連産業の発展、廃棄物系バイオマス資源等の有効利用を通じた環境の保全と資源循環の推進、地域経済の活性化を目指します。



## 施策 5

### 地球温暖化対策の推進



2050年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現を目指します。



# 推進体制と具体的な取り組み

本計画では、さまざまな施策を進めるにあたって、大館市の環境保全をはじめ、持続可能性の考えも取り入れています。それらの施策は、私たちの日常生活で直面するものから地球規模のものまで、また現在発生している問題から将来リスクになるかもしれない長期的な問題まで、広範囲にわたります。

こうした問題を解決するための施策を進めるには、市がまず初めに実行していくことはもちろんのこと、市民や事業者と積極的に関わるとともに、各々がパートナーシップを結び、協同して取り組むことが重要です。

- 市民 台所に調理くずや油を流しません
- 市民 事業者 河川の清掃、美化活動に参加しましょう
- 事業者 汚染物質の排出削減に努めましょう
- 市民 事業者 ごみをしっかりと分別しましょう
- 市民 事業者 市 エコドライブを実践しましょう
- 市民 事業者 市 ポイ捨て、不法投棄はしません
- 市民 事業者 市 食品ロスを減らしましょう

## 1 健康で安心して暮らせる都市の実現

- 市民 祭典や催事に積極的に参加しましょう
- 市 公園を整備します
- 市民 事業者 市 いきもの、自然を大切にしましょう
- 市民 事業者 市 建物の建設では、まわりの景観に配慮しましょう

## 2 自然と調和した都市空間の整備

- 市民 事業者 公共交通機関を積極的に利用しましょう
- 市 ICTの発展に適切に対応できる環境整備を推進します

## 3 安全で快適な生活環境の整備

## 4 環境と経済の好循環の実現

- 市民 3Rの大切さを理解しましょう
- 市民 市のリサイクル事業に協力しましょう
- 市民 事業者 ことでんリサイクルに協力しましょう
- 市 環境についての情報を発信します
- 市 固有資源である森林の整備を進めます
- 市 バイオマス資源の積極的な利用に向け調査します

- 市民 地球温暖化問題に関心を持つようにしましょう
- 事業者 気候変動緩和・適応に資する事業計画を立て、実践しましょう
- 市 2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた方策を示します
- 市民 事業者 市 住まいやオフィスのエコロジー化を進めましょう

## 5 地球温暖化対策の推進

- 市民 地域活動に参加しましょう
- 市民 環境に関する情報に目を向けましょう
- 市民団体 事業者 見学会の受け入れ、講師派遣など環境学習に協力しましょう
- 市 居場所づくりのための拠点の整備に努めます
- 市 市民のアイデアを積極的に取り入れます

## 6 連携・協働による環境施策の推進

